

令和元年 9 月 4 日

都道府県医師会  
会長 殿

公益社団法人 日本医師会  
会長 横 倉 義 武

かかりつけ医向け研修の推進に向けた  
日本医師会とジョスリン糖尿病センターの連携について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、ハーバード大学医学部附属機関であるジョスリン糖尿病センターから、かかりつけ医向け糖尿病研修の普及への協力連携依頼があり、本会は別紙の通り当研修の普及に向けて連携協力することといたしました。糖尿病の日常診療と腎症重症化予防においてかかりつけ医の果たす役割が極めて大きい中、わが国においても、優れたかかりつけ医向け糖尿病研修の普及が重要と考えた次第です。

本研修プログラムは、非専門医の糖尿病診療の向上を目指し、日本の糖尿病診療のガイダンスに沿ってジョスリン糖尿病センターが開発したものです。プログラムは2回の研修会を1セットとし、参加者は自院の症例を持ち寄り、参加者同士での議論も含め、糖尿病診療向上のためのプラン作成と実施・検証を行います。すでに、わが国においても4箇所でトライアルを実施しております。また、参加者の症例は「日本医師会かかりつけ医糖尿病データベース研究事業（J-DOME）」に登録いただき、わが国初のかかりつけ医糖尿病レジストリとして活用して参ります。

つきましては、貴会におかれましても、かかりつけ医向け研修の普及に向けてご協力を賜りたく、よろしくお願いいたします。

研修会の開催にあたっては、今後、開催候補地となる都道府県の医師会へご相談をさせていただく予定です。また、研修会の開催にご協力いただける都道府県医師会あるいは郡市区医師会におかれましては、別紙問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

貴会管下におかれまして、まずは当研修についてご了知いただくとともに、管下郡市区医師会及び糖尿病非専門医を中心とした診療所の先生方、ならびに糖尿病対策推進会議、当会議構成団体への周知、協力方につきまして、よろしくお願い致します。ご高配のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

(別紙)

## かかりつけ医向け研修の推進に向けた 日本医師会とジョスリン糖尿病センターの連携

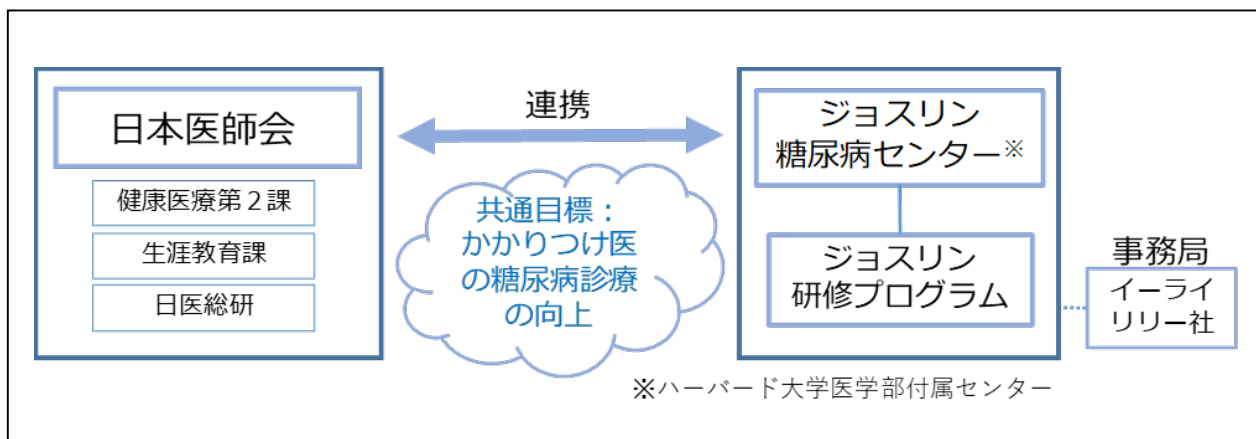
日本医師会は会員の糖尿病診療強化のため、ジョスリン糖尿病センターと研修会を実施し、連携を図る。(ジョスリン糖尿病センターはハーバード大学医学部附属機関)

### ジョスリン糖尿病研修会

- ・ 糖尿病非専門医の糖尿病診療の向上を目指して、ジョスリン糖尿病センターが開発日本の糖尿病専門医も開発に参画
- ・ 25名～の非専門医を対象に計2回開催
- ・ 自院の症例について、参加者同士で議論しながら、糖尿病診療向上のためのプラン作成と実施・検証を行う
- ・ 日本での開催実績はあり、参加者から高い評価
- ・ 2019年度に1ヶ所での実施を希望

### 連携の形

- 都道府県医師会および都道府県糖尿病対策推進会議への研修会の周知と協力依頼を行うとともに、地域の医師会を通じた申請に基づいて日医生涯教育の単位を付与する。
- 参加者の症例登録にあたり、J-DOME レジストリへ登録いただき、症例データは日医（J-DOME）が管理する。



- 研修事務局はイーライリリー社が担う。開催費用は研修事務局が負担するが、社会貢献の一環として、製品プロモーションは一切行わない。医師会への資金提供も一切行わない。

<問い合わせ先>

○日本医師会総合政策研究機構（日医総研）

TEL. 03-3942-7215（代表） e-mail: jdome@jdome.jp

○日本医師会健康医療第二課

TEL. 03-3942-8181（直通） e-mail: k2@po.med.or.jp